

東北大学大学院女子学生海外渡航支援事業 第3回報告書

報告者名

所属部局： 医学系研究科

学 年： 博士課程4年

氏 名： 中目亜矢子



1. 渡航先

ボストン(米国)

2. 参加国際学会等の名称

First AACR International Conference on FRONTIERS IN BASIC CANCER RESEARCH

3. 開催期間

平成21年10月8日 ～ 平成21年10月11日

4. 旅行期間

平成21年10月7日 ～ 平成21年10月13日

5. 発表演題

Bach1 is critical for transformation induced by Ras^{V12}

6. 参加した国際学会等の状況並びに感想

アメリカ癌学会による、基礎研究部門に特化した第一回International Conferenceであり、がん関係の論文や教科書では常に名前をみかける先生方を数多く招いた豪華な学会であった。会頭の一人であるElizabeth H. Blackburn (University of California, San Francisco)のノーベル生理学・医学賞(2009年)受賞のお祝いで学会は幕を開けた。がん研究のspecialist達の口演を拝聴し、ごく少人数でのグループディスカッションで一流の研究者と直に話し、そしてポスターで自らの研究を発表させていただくという、とても充実した経験をさせて頂いた。語学力の壁は予想通り厚く高かったが、がん研究のトピックスや、自分の研究に応用できる知識を得ることができ、この体験は今後の研究に大いに役立てられるものと確信している。

7. 本事業に対する要望等

このような貴重な経験をさせて下さったことに、心より御礼申し上げます。
ぜひ、今後ともご支援を継続下さり、たくさんの女性大学院生に渡航機会をお与え下さいますよう、お願い致します。